

授業科目

児童家庭福祉実践演習

担当教員名 丸田 秋男	対象学年	1・2	対象学科	社会福祉学
	開講時期	前期・後期	必修・選択	選択
	単位数	4	時間数	60

授業の概要

- 福祉サービスを提供する組織の基本的枠組みを理解し、実践的なサービス管理及び改善の方法等を修得する。
- 児童及びその家族への支援に必要な諸理論に基づいてソーシャルワーク実践の方法等を修得する。

授業の目的

認定社会福祉士に求められるサービス管理及び児童・家庭分野の専門知識を体系的に修得する。

学習目標

- サービス管理及び改善の方法を理解し、所属する組織において具体的に実践できる。
- 児童及びその家族への支援に適用するソーシャルワークを構造的に理解し、説明することができる。
- 児童及びその家族への支援におけるソーシャルワーク実践を対象者別に分析・評価し、実践の枠組みやプロセスを具体的に改善することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	講義	丸田 秋男
2	法人制度と福祉サービス	講義・討論	丸田 秋男
3	福祉サービスと運営基準	講義・討論	丸田 秋男
4	福祉サービスと苦情解決制度	講義・討論	丸田 秋男
5	福祉サービスと行政監査	講義・討論	丸田 秋男
6	福祉サービスと第三者評価	講義・討論	丸田 秋男
7	福祉サービスとリスクマネジメント	講義・討論	丸田 秋男
8	福祉サービスの管理・改善に関する事例研究	講義・討論	丸田 秋男
9	児童及びその家族への支援に適用するソーシャルワーク実践の枠組み	講義・討論	丸田 秋男
10	児童及びその家族への支援に適用するソーシャルワーク実践の諸理論	講義・討論	丸田 秋男
11	対象者別の事例研究（ひとり親家庭）	講義・討論	丸田 秋男
12	対象者別の事例研究（施設入所児童）	講義・討論	丸田 秋男
13	対象者別の事例研究（不登校児童）	講義・討論	丸田 秋男
14	対象者別の事例研究（ドメスティック・バイオレンス）	講義・討論	丸田 秋男
15	対象者別の事例研究（多問題家庭）	講義・討論	丸田 秋男
16	児童虐待への対応－現状と課題－	講義・討論	丸田 秋男
17	児童虐待への対応－虐待のメカニズム－	講義・討論	丸田 秋男
18	児童虐待への対応－児童虐待防止法と関連法－	講義・討論	丸田 秋男
19	児童虐待への対応－児童相談所の業務と運営指針（1）－	講義・討論	丸田 秋男
20	児童虐待への対応－児童相談所の業務と運営指針（2）－	講義・討論	丸田 秋男
21	児童虐待への対応－児童相談所の業務と運営指針（3）－	講義・討論	丸田 秋男
22	児童虐待への対応－死亡事例の検証（1）－	講義・討論	丸田 秋男
23	児童虐待への対応－死亡事例の検証（2）－	講義・討論	丸田 秋男
24	未成年後見制度の活用－民法と関連法－	講義・討論	丸田 秋男
25	未成年後見制度の活用－家事事件の実際－	講義・討論	丸田 秋男
26	司法福祉－少年法と関連法－	講義・討論	丸田 秋男
27	司法福祉－少年事件の実際－	講義・討論	丸田 秋男
28	スクールソーシャルワーク－制度の概要と現状－	講義・討論	丸田 秋男

29	スクールソーシャルワーク－事例研究－	講義・討論	丸田 秋男
30	まとめ		丸田 秋男

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	指定しない					
参考書	随時、紹介する					
その他の資料	随時、紹介する					

評価方法

レポートにより評価する。

履修上の留意点

授業計画は、履修者の人数によって変更する場合がある。

この科目は、認定社会福祉士の認定単位の対象となる共通専門科目である「サービス管理・経営系科目I」1単位を含むことが認定社会福祉士認証・認定機構から認められた科目である。

オフィスアワー・連絡先

maruta@nuhw.ac.jp